

# 第5学年 ESD・SDGs（総合的な学習の時間）学習指導案

日時：令和3年1月18日（月）6校時 授業者：落合加奈

- ・地域の抱える問題に目を向け、自分の問題として意欲的に解決に取り組むことができる子。
- ・他者意識をもち、よりよい伝え方を工夫しながら表現できる子。



## ★本校のESDで育みたい能力・態度の内容

- ①…自分たちの地域の課題を理解し、自分ができることを考え、実践しようとする力。
- ②…学習したことをもとに、他者意識を持ち、学習したことをもとに、自分の考え・思いを表現する力。
- ③…互いに助け合い、高め合おうとする力。

## ★児童の実態

- ①これまでの調べ学習や見学学習によって、災害についての関心が高まってきている。
- ②グループ学習により、お互いに助け合って学習を進めることができる。
- ③自分の考えをまとめたり表現したりする力の差が大きい。

## ★持続可能な社会づくりの構成概念との関連

- Ⅱ相互性…安全なまちづくりに向けて、様々な人の思いや取り組みにふれ、地域の中の自分の役割について考えようとする。
- V連携性…私たちのくらしは自然災害と隣り合わせであることを知り、防災や減災の大切さを認識することができる。

## ★教材について

昨年度の台風19号で、須賀川市内も大きな被害を受け、その影響について児童も知っている。理科や社会との関連も深く、東日本大震災から間もなく10年を迎える今、より自分たちの暮らしに関連した教材となり、これからの福島を支える自分たちにどのようなことができるかを考えるきっかけになると考える。

- ①多様な観点と見通し ②交流と協力  
③つながり ④主体的・計画的

## ★単元名「これからの福島とわたしたち」（第14時／全31時）

### ★本時のねらい

これまでに災害について学んだことを振り返り、誰に何を発信したいのかを考えることができる。

### 学習活動・本時の流れ

### ○指導上の留意点

### ★評価（ESDで重視する能力・態度）

#### 1. 本時のめあてをもつ

これまでの学習を振り返り、誰にどのようなことを伝えたいかを考えよう。

#### 2. これまでに学習したことを振り返る。

- ・過去の災害と被害について
- ・自分たちにできる防災について
- ・災害関連施設の見学学習について

#### 3. グループごとに、伝えたい内容と相手について考える。

例) 他の学年に⇒災害の種類、避難の方法  
家族に ⇒家庭での災害への備え  
県外の人に⇒福島の今、食の安全 など

#### 4. 本時を振り返り、次時への見通しをもつ。

○写真や映像、前時までの資料をもとに、これまでに学んだことを振り返り、どのようなことを発信したいかをイメージすることができる。(①)

○伝えたい相手によって、発信する内容が違うことを想起させ、自分たちが発信したい内容を整理する。

(①②④)

★話し合いの中で、他者意識をもって、どのようなことを伝えたいかを考えることができる。

(KJ法・話し合い)

| 段階     | 単元計画<br>(時 数)                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 評 価                                                                                                                                                              | 教科横断的な学習の関係性                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題の設定  | <p>&lt;災害と暮らしの変化&gt; (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに学習したことから、災害によって、自分たちの暮らしにどのような影響があったのかを考える。</li> <li>・東日本大震災について知っていることについて話し合う。</li> </ul>                                                                                                                                         | <p>④身近な所で災害が起こっていることに気づき、自分たちの暮らしへの影響について考えることができる。</p> <p>①東日本大震災について関心をもつことができる。</p>                                                                           | <p>【国語】やなせたかし・アンパンマンの勇気</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災の被災者のために立ち上がった「たかし」の考え方にふれ、自分が感じたことをまとめる。(表現力の育成)</li> </ul>                                                                                                                                                  |
| 情報の収集  | <p>&lt;福島のことを知ろう&gt; (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災による須賀川市内への影響とそこからの復興について調べる。</li> <li>・震災関連施設を見学し、東日本大震災の被害や原発事故の影響などについて知る。</li> </ul>                                                                                                                                            | <p>①身近に起こった災害について過去の資料を基に調べることができる。</p> <p>③見学学習を通して、東日本大震災や原発事故についての知識を深めるとともに、復興のための取り組みについて理解することができる。</p>                                                    | <p>【学活】これからの福島を考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島の復興への歩みを知り、自分たちにできそうなこと考えることができる。<br/>(発信への意欲付け)</li> </ul>                                                                                                                                                       |
| 整理・分析  | <p>&lt;私たちが伝えたいこと&gt; (15)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災直後の須賀川市と双葉町周辺の様子の違いを比較し、気づいたことをまとめる。</li> <li>・家族に聞いて調べた、震災当時の様子を整理する。</li> </ul> <p>◎発信したい内容や相手について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことをどのように伝えるかを考え、発信に向けての準備をする。</li> <li>・中間発表会をし、グループごとにアドバイスをし合う。</li> </ul> | <p>④資料をもとに、地域ごとの復興への歩みについて考えることができる。</p> <p>①発信に向けての相手意識と見通しをもつことができる。</p> <p>④発信したい内容や相手によってより効果的な発信方法を考えることができる。</p> <p>②グループ間で協力しながら、より効果的な伝え方を考えることができる。</p> | <p>【社会】情報化した社会と私たちの生活</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なメディアが発信する情報の影響や情報の有効な活用の仕方について考え、生活に生かすことができる。(メディア活用スキル)</li> </ul> <p>【社会】私たちの生活と環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害から国土を保全し国民生活を守るための国や県などの対策や事業について理解することができる。<br/>(公助の取り組みの理解)</li> </ul> |
| 発信・まとめ | <p>&lt;福島のことを伝えよう&gt; (5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに、まとめたことを発信する。</li> <li>・これまでの学習を振り返り、自分が感じたことをまとめる。</li> </ul>                                                                                                                                                                   | <p>①福島が抱える災害と復興の問題に対して、主体的に関わろうとしている。</p> <p>②③相手意識をもって発信することができる。</p> <p>①災害についての調べ学習や発信を通して学んだことを、今後の生活にどのように生かしていくかを考えることができる。</p>                            | <p>【国語】伝わる表現を選ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。(表現力の育成)</li> </ul>                                                                                                                                           |